

# おおごえ

岩国支部ニュース  
～2018年度 Vol. 4～

編集所  
山口県職員労働組合岩国支部  
〒740-0016 岩国市三笠町 1-1-1  
TEL: 0827-35-4711 (内線: 1585)  
FAX: 0827-35-4722



▲団結ガンパロー

役職名	氏名	分会名
部長	遠藤 翔太	岩国税務事務所
副部長	中司 健太	岩国農林水産事務所森林部
書記長	柴立 直輝	岩国土木建築事務所
執行委員	三好 慶輔	〃
〃	井上 拓人	〃
〃	藏本 真理	岩国健康福祉センター
〃	藤本 満利江	〃
〃	岡 聖	岩国農林水産事務所農村整備部
〃	野沢 美緒	岩国港湾管理事務所
〃	中野 裕子	岩国農林水産事務所農業部

▲2018年度岩国支部青年部新執行体制

冒頭、遠藤青年部長が「組合員同士は、上司や先輩という職場でタテの関係とは異なり、年齢や役職に関係なく、対等な組合員としてのヨコの関係で繋がっている。」と述べ、今年度の運動方針・役員体制などを決定した。

## 主体的に諸課題解決に 学習会や交流会を通じて

8月28日(火)岩国総合庁舎入札会議室において、執行委員・代議員を含め27名参加のもと、2018年度岩国支部青年部定期大会を開催した。大会では昨年度の活動を総括し、今年度の運動方針・役員体制などを決定した。

青年部活動は、組合員同士の幅広い交流の輪を広げることにより、力を入れており、学習会や交流会を通して、青年部が主体的に問題解決へ取り組めるよう、活動していきたい」と挨拶した。続いて、岡本本部青年評議長、小田村特別執行委員が挨拶

【一般経過報告】  
青年部を『組合活動に参加するきっかけの場』として位置づけ、青年部の活動を通して一人でも多くの組合員が組合活動に関わることを目標として、諸活動をおこなった。

【運動方針】  
青年部組合員が主体的に諸課題に取り組むことができるよう幅のあ

## 錦帯橋う飼遊覧

8月24日(金)に岩国支部としては初の試みで古事記や万葉集にも登場している長い歴史を誇る伝統漁法の「錦帯橋う飼遊覧」を開催し37名の組合員が参加した。心配された台風の影響を受けることなく、篝火の灯りが涼しい夜の川面を照らす中、ライトアップされた錦帯橋をバックに弁当を食べながら鵜匠が見せる熟練の手さばきを楽しんだ。

参加した土木分会の石村さんは、「災害業務に追われる日々だが、ゆったりとした時間を過ごすことができリフレッシュできた。思い切って参加して本当によかった」と参加者からも好評の声があがった。

